八代市立植柳小学校学校通信

いずかし

H30.10.25　NO.7

「空はつながっている」

～十月四日(木)全校集会講話より～

南門付近で登校し指導しているとき、三年生の男の子が空の雲をじっと見ていた時がありました。秋の空は、いろいろな雲があり、不思議な色や形を魅せる空を見つめる感性が素敵に思いました。実は私も、空を見ていると、あることをよく思い出すのです。

それは、海外（アメリカ、ヨーロッパ、中国等）にいったときのことです。大学生の時、アメリカを旅しました。初めてのホームステイでは、部屋から三日間出られなかったのですが、子どもたちが優しく接してくれて、だんだん話せるようになりました。三十六歳のころ、イギリス、フランスイスなどを研修視察で行った時は、いろいろな人たちとお話ができるようになりました。四十歳になってからは二度中国に行き、中国の小学生や高校生の人たちと交流を深め、楽しく過ごしました。

外国にいったとき、よく質問されたことがあります。「日本はどんな国ですか」「熊本はどこにありますか」「八代は何がおいしいですか」等々。海外に行って、改めて日本や熊本、八代のことをもっと知りたい、もっと英語を学びたいと思うようになりました。

今、皆さんは三年生から外国語を学んでいます。そして、日本や熊本、八代の伝統文化について学校全体で勉強をしています。伝統文化教育の発表会がもうすぐありますが、授業があるクラスだけでなく、全児童で「あいさつ」「掃除」「勉強」などを頑張って、その日を迎えてほしいと思います。

そして、植柳小の子どもたちが、将来、世界中に羽ばたいていくことを期待しています。最後に、「空はつながっている」という詩を作ったので紹介します。

空を見ながら考えた

日本や郷土のことを学ぶ

空はつながっている

青い空を見て思った
あの雲たちはどこまで行くのだろう
沖縄かな
東京かな
それとも北海道かな
きっと気持ちよく
ぷかぷか浮いていくんだろう
青い空を見て思った
あの風たちはどこまで行くのだろう
アメリカかな
ヨーロッパかな
それとも中国かな
きっと急ぎ足で
世界中を旅しているんだろう

児童の感想

★日本はどんな国ですかと聞かれたら、僕は自然豊かでみんなが幸せで暮らせる国と答えます。（四年　鍛島たけとらさん）

☆空を見つめると、雲は動くのが速いなあ、どこから来てるのだろうと思いました。空はつながっているんだと思いました。（四年　小城晴さん）

★私は大きな声で、相手の目を見てあいさつをしたいです。研究発表会では上手な挨拶をして、迎えたいと思いました。（四年　竹崎星來さん）

☆私はもっと計算をできるようになって、あいさつもちゃんと止まって大きな声でお早うございますと言えるようになります。（四年　落合優香さん）

★外国の人の質問に、どんないいことがあるのか、どんなおいしいものがあるかを上手に伝えたいと思います。（五年　塚田悠貴さん）

☆私も外国に行きたいと思いました。中国やマレーシアなど、一番行きたい外国に行きたいと思います。（五年　榎田絵里さん）

★僕は、英語で外国の人たちに自信満々で八代や熊本、日本のいいところを言えるようになりたいです。（五年　橋本唯希さん）

☆雲はいつ出て、いついなくなるのか、どこにいくのか不思議です。日本が昼のとき、なぜ外国は夜なのか不思議です。（五年　山本誠也さん）

★校長先生の話を聞いて、僕も一人で外国に行きたいと思いました。（六年　吉田武之介さん）

☆「空はつながっている」という言葉を聞いて、なるほどと思いました。見方を変えれば他の方向に考えることができるので、すごい言葉です。私も世界を旅してみたいです。（六年　米田彩乃さん）

★私は改めて、八代はどういう街だろうと思いました。そして、私も外国に行って、たくさん伝えていきたいと思いました。（六年　木室結愛さん）

☆校長先生が海外に行ったことがあることにすごいビックリしました。僕もアメリカに行ってみたいと思っていましたが、今日の話を聞いて、もっと行きたくなりました。（六年　江嶋翔汰さん）

SCHOOL HOT NEWS

様々なフィールドワーク（校外学習）

実りの秋を迎え、各学年では、学校の外に出て学ぶフィールドワークが行われています。

一年生や二年生では、生活科で、自分たちの住んでいる地域について学ぶ校区探検やお店等で働く人たちから話を聴くフィールドワークを行いました。

三年生では、植柳学の一環として、文化振興課の方においでいただき、八代市有形文化財「栽柳園」のことについて学び、普段は入れない清明の池や築山について学びました。

四年生は、郷土の先人たちの偉業について学ぼうと、宝暦萩原堤を実際に訪れました。実際に見た宝暦萩原堤の長さや規模の大きさにびっくりした四年生たちでした。

お店の人から

栽柳園の築山で

宝暦萩原堤で

八代小体連陸上記録会の開催

十月十六日（火）

お天気にも恵まれ、八代郡市の小学六年生が一堂に会しての陸上記録会が十六日（火）に八代運動公園で開催されました。

練習において、地域の方たちからも温かいご支援をいただきありがとうございました。

陸上記録会開会式

部活動の社会体育移行について

十月十一日（木）

いよいよ部活動の社会体育移行まで残り半年となりました。植柳小の検討委員会でも、指導者やサポート体制の在り方、次年度の希望調査を十一月に実施することなどを協議しました。

会議の様子

★就学時検診

来年度入学予定の三十七名を迎えての健康診断等を行う就学時検診を十月三日（水）に行いました。保護者の方たちにも親の学びプログラムで交流を深めるとともに、入学に向けての準備や心構え等について説明しました。

★もうすぐ八代妙見祭

伝統文化教育のカリキュラムの一つとして、八代妙見祭について学んでいます。三百八十年の歴史を持ち、ユネスコ無形文化遺産となった「八代妙見祭」について学ぶことで、故郷のことについてより深く知るとともに、それを継承することの大切さ、難しさを考えてほしいと思います。

一日（月）は一年生と六年生が子ガメ体験教室を、二十四日（水）には保存会濱会長さんからの講話を六年生たちが聴きました。

就学時検診

子ガメ体験教室

濱会長さんのお話

研究発表会に向けて

いよいよ伝統文化教育の研究発表会が来週十月三十日（火）午後一時十五分よりに開催します。これまで二年間に渡って研究してきたカリキュラムデザインや社会に開かれた教育課程の研究の成果を発表したいと思います。特別の教科道徳や総合的な学習の時間の公開授業をはじめ、アトラクションとして植柳の盆踊等も披露します。ボランティアの皆さん方のご協力も宜しくお願いします。

11月の主な予定

1日(木)シェイクアウト訓練、委員会
2日(金)全校集会
3日(土)　文化の日
5日(月)　学校訪問、社会家見学旅行
6日（火）5年ブロック別球技大会
7日（水）がっちりスタディー
8日（木)クラブ
9日(金)家庭科ミシン(学校応援団)
10日(月)　植柳ふれあい祭り
12日(月)いずかし交流給食（13　日も）
19日(月)避難訓練
21日(水)特別支援学級学習成果発表会
23日(金)　勤労感謝の日
28日（水）三中合同研修会
29日(木)クラブ

※12月2日(日)いずかし集会